

## 執務室での「ナチュラル・ビズ・スタイル」の具体例（参考）

## 1 夏季（暑い時期）

- (1) 上着を着用しない
- (2) ノーネクタイ
- (3) 半袖のシャツ、開襟シャツ
- (4) 当日の業務内容を考慮したものや裾出しできるようにデザインされた清潔感、清涼感のある開襟シャツ、ポロシャツ（ロゴポロを含む）、チノパン等を着用する。
- (5) 名札を着用する など

## 2 冬季（寒い時期）

- (1) 重ね着
- (2) ひざ掛けを利用する
- (3) ノーネクタイも可（TPO等を踏まえた各職員の判断）
- (4) 名札を着用する など

## 【留意事項】

- 年間を通した自由な服装での勤務は、特定の期間に限らず、職員の省エネ行動の促進につながるとともに、暑さや寒さをしのぎやすくし、働きやすい職場環境づくりを進めていくとするものであること。
- 自由な服装での勤務は、諸君が公務員としてのモラルを有していることを前提としており、周囲や外部の方に不快感や違和感を与えることを決して許容するものではないこと。
- 服装の乱れ等とみなされることは、厳に慎むべきものであり、来庁者などから不適切との意見が寄せられる恐れがある場合は、速やかに管理職による改善指導を行うこと。